



かたつむり通信

2022年 46号

3月にオープンいたしました宝塚第二園。少しずつ園児も増え、笑い声が溢れるにぎやかな園内です。

初めてのかたつむり通信では、第二園自慢の広い園庭での活動をご紹介させて頂きたいと思います。楽しそうに遊ぶ子どもたちの様子と共にご覧下さい。

プール遊び



超巨大！ウォータースライダー！
子どもたちが大好きなプールタイム、
思い切り体を動かして楽しめます。

夏の遠足でぜひ
遊びに来てください！



色水遊び



「ジュースくださいーい！」
テーブルをカウンターにして
お店屋さんごっこ！
太陽に照らされジュースが
キラキラ光ります☆

砂場でのおままごとや
お水を撒いての泥んこ遊び
玄関前に手洗場があるので
汚れてもへっちゃらです！

砂場遊び



砂利や砂場の他に平らな場所では
思いっきり走ることもできます！
かけっこ、よーいドン！



夏祭り



飲食コーナー

ご家族で参加していただいた夏祭り！
楽しい出店やキッチンカーでのかき氷！
広場にはやぐらを組み、
祭りの最後に盆踊りを踊りました

おめんやさん
ヨーヨーすくい



盆踊り



ヒヤリハット報告

○ちびっこランド 三田南が丘園

- ・給食の際に箸でふざけてしまう子どもが見られ、他のお友だちに当たりそうになった。
- 改めて箸、スプーン、フォークの使い方を子どもたちと約束した。今後も注意深く見守っていく。
- ・午睡の際にトイレに行って帰って来た子どもが、既に眠っている子どもをまたごうとした。
- 踏んでしまったら危険なので、お友だちをまたいではいけないという約束を改めて伝えた。布団やお友だちを踏まないよう、今後も注意深く見守っていく。

○西明石園

- ・プール遊び時、1歳児がバランスを崩し転倒しそうになった。
- 滑りやすいので、職員を十分に配置し危険のないように見守る。
- ・給食セットに巾着袋を振り回している子どもがあり、他児に当たりそうで危なかった。
- スプーンセットのケースはとても硬いので、顔などに当たると怪我につながる。見つけ次第やめるように声掛けをする。
- ・2歳児が室内で走り回っていて、お互いがぶつかりそうになった。
- 室内で走ると危険だという事を再度子どもたちに伝えていきたい。

○明石伊川谷園

- ・日差しが強かったためカーテンを閉めていたら、1歳児がカーテンの裏で遊んでいた。
- 窓にすだれをつける。
- ・床に置いてあった絵本を0歳児が口に入れていた。
- 自由遊びの玩具と絵本のコーナーを分ける。

○西宮園

- ・1歳児、おもちゃの取り合い等で手が先に出てしまいそうになる。
- 注意して見守るとともに、友だちとの関わり方の手助けをする。
- ・思い通りにならなかった時に、おもちゃを投げようとする。
- 事前に止めるとともに、投げてはいけない事、言葉で思いを伝える事を簡単に分かりやすく話していくようにする。

○川西能勢口駅前園

- ・1歳児が他児に噛みつこうとした。
- その子どもの傍に保育者がつき、すぐに対応できるようにする。
- ・手洗い場の順番待ちで前の友だちを押そうとした。
- 足形のマークを貼り、待つ場所が分かりやすいようにする。

○西明石駅前園

- ・2歳児 Kくん
粘土遊びをしていた2歳児そら組。片付けの時間、Kくんの傍についていた保育者がKくんから離れた時、椅子に座っていたSくんの所にKくんが向かった。その時、KくんがSくんの椅子の背もたれを引っ張ろうとしていた。Sくんはバランスを崩してこけそうになったが、保育者がすぐに気付いた為、こけずに済んだ。
- Kくんは最近よく手が出ることもあり、保育者はなるべく傍につき見守るようにしている。少し目や手が離れた時に起こりやすいので本児から離れても目を離さないようにしていきたい。

○道場南口園

- ・3歳児が箱状に組み立てたニューブロックをボールに見立て、投げたり蹴ったりして遊んでいた。その際、近くにいた0歳児に当たりそうになり、すぐに職員が止め、当たることはなかった。
- 正しい遊び方を伝えるとともに、0歳児は安全な場所で遊べるように環境をつくる。
- ・お散歩中、側溝の生き物を観察していた3歳児が跳ねたカエルに驚き、車道の方へ逃げる。
- 必ず近くで見守り、車道に飛び出すことがないようにすぐに動ける態勢にしておく。

○宝塚南口園

- ・2歳男児が0歳女児の腕を強く掴み、爪の痕ができた。0歳女児が2歳男児の鼻を掴んだから。
- ・2歳男児の水筒が減っておらず、保護者から指摘を受ける。
- この時期の水分補給は大切であるため、しっかり確認をする。
- ・1歳男児が1歳男児の腕を噛んだ。

○西宮えびす園

- ・0歳児がつたい歩きができるようになり、洗面台の石鹸を触りに行こうとする。
- 使用時以外は、石鹸を届かない場所に置くようする。
- ・3歳児が玩具の取り合いになり噛みつこうとした。
- 噛んだらどうなるのか、今後はどのようにしたらいいかを一緒に考え、子どもに伝える。

○西明石第2駅前園

- ・お友だちとのトラブルの際に手が出てしまう。
- 保育者が見守り、必要であれば仲立ちをする。怪我を防ぐ意味で、爪切りが出来ているかをチェックする。
- ・棚の角にぶつかりそうになった。
- 養生のもれ、外れがないか常に確認しておく。室内でも走らないよう伝える。
- ・イヤイヤで戻った時に、頭部をぶつけそうになる。
- 保育者が手を添える。イヤイヤの気持ちを受け止めて対処できるようにする。

○神戸枝吉園

- ・プール遊びの時、プールの底面が滑りやすかったり、プールに入ってまたがる時にバランスを崩しやすい。
- 保育者がしっかりみておく必要がある。
- ・自由遊びの時、おもちゃを投げようとする子どもの姿がみられた。
- 怪我にはつながらなかったが、危ないので気を付けてみていきたい。

○ウッディタウン園

- ・子どもが持たれて柵が倒れそうになった。
- 足場がないので倒れにくいように固定する。
- ・1歳児がピアノの肩に触れて指を挟みそうだった。
- 隙間から子どもが入れないように工夫し、見守る。

○夙川園

- ・1歳児の子どもがサークルにもたれかかっていたため、倒れそうになった。
- 倒れると危ないことを伝え、座って遊ぶよう声を掛けた。また、サークルの脚が内側になっていると倒れやすくなるため、常にまっすぐになっているか確認しておく。
- ・1歳児の子どもが口に指を突っ込んでいて嘔吐した。

○宝塚第2園

- ・扇風機のコンセントを園児が自分たちで抜き差ししようとしていた。
- 使用しているコンセントは園児の手が届かないように柵などをする必要はある。